

# ホログラムマン (1995)

HOLOGRAM MAN

メディア 映画  
ジャンル アクション SF  
製作国 アメリカ  
時間 102分  
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】  
近未来のロス。大追撃の果てに捕えられた凶悪犯罪者スラッシュ・ギャラガー（E・ルーリー）は、意識と肉体を分離し立体映像の存在となるホログラム刑に処された。だが5年後、一味の残党はコンピュータ技師を仲間に引き込みホログラム状態のギャラガーを実体化させてしまう。プラズマ状のギャラガーはポリマー・コーティングされて完全に復活、ロス転覆を図る。かつて相棒を殺されている敏腕刑事デコーダ（J・ララ）はギャラガーの陰謀に立ち向かうのだが……。80年代半ばからビデオ市場向けのB級アクション映画を乱作しているR・ペピン&J・メルヒが「デモリションマン」+「バーチュオシティ」のノリで描くSFアクション。観て良かったと言えるような作品ではないが、時間を返せとは思わない、平均的な作品。ただし、（以下ネタバレ）クライマックスでギャラガーに撃たれて瀕死のデコーダが自らも“ホログラムマン”と化して最後の対決を挑むという展開は面白い。

| 【クレジット】 |                   |                       |
|---------|-------------------|-----------------------|
| 監督      | リチャード・ペピン         | Richard Pepin         |
| 製作      | リチャード・ペピン         | Richard Pepin         |
|         | ジョセフ・メルヒ          | Joseph Merhi          |
| 共同製作    | エヴァン・ルーリー         | Evan Lurie            |
| 脚本      | リチャード・プレストン・Jr    | Richard Preston Jr.   |
|         | エヴァン・ルーリー         | Evan Lurie            |
| 撮影      | ケン・ブレイキー          | Ken Blakey            |
| 音楽      | ジョン・ゴンザレス         | John Gonzalez         |
| 出演      | エヴァン・ルーリー         | Evan Lurie            |
|         | ジョー・ララ            | Joe Lara              |
|         | ジョン・エイモス          | John Amos             |
|         | ウィリアム・サンダーソン      | William Sanderson     |
|         | マイケル・ヌーリー         | Michael Nouri         |
|         | アレックス・コード         | Alex Cord             |
|         | ジョセフ・キャンパネラ       | Joseph Campanella     |
|         | ジェームズ・ドートン        | James Daughton        |
|         | アナベラ・ホルツボグ        |                       |
|         | トム・“タイニー”・リスター・Jr | Tom "Tiny" Lister Jr. |
|         | ジム・マニアシ           | Jim Maniaci           |
|         | ニコラス・ワース          | Nicholas Worth        |
|         |                   |                       |
|         |                   |                       |